

# 北朝鮮 核実験か

日米、確認急ぐ

# 「人工的な地震」観測

韓国気象庁が公表 金正恩体制で初

韓国の気象庁は12日、北朝鮮で「人工的な地震」が観測されたと公表した。北朝鮮が3度目の地下核実験を実施した可能性があり、米国や日本、韓国が確認を急いでいる。

韓国政府当局者は12日、北朝鮮で観測された人工的な地震について「核実験の可

能性が高い」と述べた。気象庁によると、北朝鮮の人工的な地震の発生は12日午前11時58分(日本時間同)

だった。

北朝鮮は、過去2回の核実験を実施した北東部咸鏡

北道の豊溪里付近で核実験の準備を進めていた。11年12月に死去した父親の金正日総書記に続き、核兵器の開発推進を鮮明にしたことになる。

国連安全保障理事会は今年1月22日、北朝鮮による昨年12月の事実上の長距離

弾道ミサイル発射を非難し制裁を強化する決議案を全会一致で採択。これに対し北朝鮮の国防委員会は1月24日、決議を非難し「高い水準の核実験」の実施を明言していた。

ミサイル発射に続き、安保理の制裁決議を無視する挑発行為に朝鮮半島をめぐる緊張が高まるのは必至。

首相が情報収集指示

安倍晋三首相は12日午後、北朝鮮が核実験を実施した可能性があることを受け、情報収集、分析に努めることや、国民的正確な情報提供を行うよう関係省庁に指示した。



北朝鮮による核実験実施の可能性を受けた政府の安全保障会議が12日午後0時45分すぎ、首相官邸で始ま



1月23日に撮影された北朝鮮・豊溪里の核実験場の写真。坑道の入り口と坑道封鎖用の資材の可能性があるものが見える(米衛星画像会社ジオアイ撮影・共同)

